

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年1月29日

上場会社名 株式会社ヒガシトウエンティワン 上場取引所 東  
 コード番号 9029 URL <http://www.e-higashi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金森 滋美  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 畠 秀一 (TEL) 06-6945-5611  
 (代表)  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	12,489	△4.9	468	△4.4	487	△3.9	276	1.0
25年3月期第3四半期	13,135	△1.4	489	△1.5	507	1.7	273	13.6
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年3月期第3四半期	48.10		—					
25年3月期第3四半期	47.61		—					

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	9,960		5,605		56.3	
25年3月期	11,009		5,420		49.2	

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 5,605百万円 25年3月期 5,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,900	0.3	688	10.1	680	3.6	361	3.8	62.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	5,750,000株	25年3月期	5,750,000株
26年3月期3Q	205株	25年3月期	205株
26年3月期3Q	5,749,795株	25年3月期3Q	5,749,795株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策への期待感から円安と株高が進展するなど景況感は改善したものの、来年度予定の消費税増税等の懸念材料もあり、依然として先行きは不透明な状況で推移しております。

貨物自動車運送業界においても、燃料価格の高止まりや、荷主からのコスト削減要請、価格競争の激化等、厳しい状態が続いております。

このような状況の中、当社は新規荷主の開拓や、既存荷主への深耕拡大に努めるとともに、内部管理体制の一層の充実やコスト削減努力並びに安全対策にも注力してまいりました。

当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高は124億89百万円(前年同期比4.9%減)、営業利益は4億68百万円(同4.4%減)、経常利益は4億87百万円(同3.9%減)、四半期純利益は2億76百万円(同1.0%増)となりました。これは前年同期に大型スポット案件が集中していたこと等によりますが、今年度計画に対しては、堅調に推移しております。

セグメントの業績は以下の通りです。

#### ①運送事業

当事業につきましては、売上高は87億10百万円(前年同期比5.8%減)となり、セグメント利益は6億12百万円(同9.1%減)となりました。これは、商業地区の再開発に伴う移転業務等新規獲得があったものの、前期スポットの店舗移設関連業務並びに大手顧客のシステム入替業務が収束したことによるものです。

#### ②倉庫事業

当事業につきましては、売上高は22億87百万円(前年同期比5.2%増)となり、セグメント利益は4億0百万円(同2.4%増)となりました。これは新規案件の獲得や既存顧客の売上が増加したことによるものです。

#### ③商品販売事業

当事業につきましては、売上高6億84百万円(前年同期比22.2%減)となり、セグメント利益は32百万円(同35.6%減)となりました。これは、大口顧客へのOAトナーの販売収束並びに梱包資材の販売減少によるものです。

#### ④その他

当事業につきましては、売上高8億7百万円(前年同期比3.3%減)となりましたが、セグメント利益は75百万円(同2.0%増)となりました。これは、駐車場事業の売上が減少したものの、データ処理業務を継続受注したことによるものです。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は99億60百万円となり、前事業年度末に比べ10億48百万円減少いたしました。資産の主要科目の増減は、営業未収入金が回収により7億54百万円減少いたしました。

また、負債は43億55百万円となり、前事業年度末に比べ12億33百万円減少いたしました。負債の主要科目の増減は、営業未払金が7億82百万円減少いたしました。

純資産は利益剰余金の増加等により前事業年度末に比べ1億84百万円増加して56億5百万円となり、自己資本比率は7.1ポイント増加し56.3%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期の業績は、概ね当初計画の予想範囲内で推移しており、平成25年5月13日発表の通期業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	872,438	771,780
受取手形	367,781	425,060
営業未収入金	2,781,631	2,027,104
商品	23,473	21,888
その他	390,839	223,475
貸倒引当金	△6,298	△2,452
流動資産合計	4,429,864	3,466,856
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,650,232	2,593,601
機械装置及び運搬具(純額)	90,889	76,800
土地	2,788,437	2,774,839
その他(純額)	54,786	58,733
有形固定資産合計	5,584,346	5,503,974
無形固定資産		
投資その他の資産	109,472	95,372
投資有価証券	105,870	112,253
差入保証金	607,090	607,816
その他	244,104	245,244
貸倒引当金	△71,138	△70,668
投資その他の資産合計	885,926	894,645
固定資産合計	6,579,745	6,493,992
資産合計	11,009,610	9,960,849
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	88,079	—
営業未払金	1,714,698	932,328
短期借入金	1,040,000	1,318,000
1年内返済予定の長期借入金	557,930	413,740
未払法人税等	122,368	92,779
賞与引当金	171,416	80,706
その他	508,584	383,993
流動負債合計	4,203,078	3,221,547
固定負債		
長期借入金	899,820	597,850
退職給付引当金	157,780	128,227
役員退職慰労引当金	131,560	145,850
その他	196,715	261,961
固定負債合計	1,385,876	1,133,888
負債合計	5,588,954	4,355,435

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,150	333,150
資本剰余金	95,950	95,950
利益剰余金	4,981,553	5,160,351
自己株式	△91	△91
株主資本合計	5,410,562	5,589,359
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,093	16,054
評価・換算差額等合計	10,093	16,054
純資産合計	5,420,655	5,605,413
負債純資産合計	11,009,610	9,960,849

(2) 四半期損益計算書  
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	13,135,238	12,489,913
売上原価	10,669,322	10,249,805
売上総利益	2,465,916	2,240,107
販売費及び一般管理費	1,975,926	1,771,439
営業利益	489,989	468,668
営業外収益		
受取賃貸料	30,109	27,939
その他	29,973	25,840
営業外収益合計	60,082	53,779
営業外費用		
支払利息	30,814	24,202
賃貸費用	10,272	8,821
その他	1,943	2,013
営業外費用合計	43,030	35,037
経常利益	507,041	487,410
特別利益		
投資有価証券売却益	—	5,220
特別利益合計	—	5,220
特別損失		
固定資産除却損	2,783	364
投資有価証券評価損	16,666	311
会員権評価損	120	—
会員権売却損	412	—
減損損失	—	5,938
特別損失合計	19,982	6,613
税引前四半期純利益	487,059	486,017
法人税等	213,332	209,473
四半期純利益	273,727	276,544



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

該当事項はありません。